

若手研究者自立支援プログラム「慶應義塾潮田フェロー（仮称）」推薦要項

（2025年度採用分）

未来知の創出とその社会還元を積極的に推進するために、想像力に富み、進取の気性を持った若手研究者を潮田記念基金を原資として3年間有期教員として任用し、「慶應義塾潮田フェロー」の称号を与えます。任用期間中に自由な発想の下、研究活動に集中することにより、未来のコモンセンスを創造する若手人材の育成を目指しています。

1. 候補者の資格要件

- ・博士学位（PhD）取得後、概ね10年以内で20代後半～30代。
- ・自らの専門領域の研究だけではなく、他分野の専門家と積極的に交流し、異分野融合研究を推進できることが望ましい。
- ・国籍は問わない。

2. 採用人数

- ・2025年度は2名

※2025年度は三田キャンパスの学部・研究科からの採用とします。

3. 所属

グローバルリサーチインスティテュート（KGRI）を人事上の所属先としますが、研究活動は推薦元の各学部・研究科（受入部門）において行う。

なお、受入部門において、学内手続きや研究環境の整備等、採用後の円滑な研究実施のために対応すべき事項について、指導・助言を行う教員をメンター（受入教員）として依頼し、各受入部門からの推薦時に、フェロー候補者が希望する受入教員から内諾を得ていることが望ましい（遅くとも面接審査までに受入教員の内諾を得ることが必要です）。

4. 職位

助教（有期）

併せて「慶應義塾潮田フェロー（仮称）」の称号を付与。

5. 研究スペース

- ① 受入部門で個室スペースを用意できる場合はそれを使用。
- ② ①が難しい場合、フェロー間の交流を促進するため、最大4名収容可能な相部屋（固定席のシェアスペース）を研究連携推進本部にて用意。

6. 着任時期および任期

- ・任期は3年（36か月）
今回の推薦によるフェローの任期は、2025年10月1日から2028年9月30日までですが、個別事情を勘案し、任用開始日をこれ以降の時期とすることも可能です。
- ・任期の更新はありません。ただし、採用後に育児休業や介護休業を取得し、それに伴って任期の延長を希望する場合は、受入部門・受入教員とも協議の上で、休業した期間に応じた任期の延長を認めることが可能です。

7. 義務および評価

- ・毎年の研究成果報告書の提出
- ・寄付者との交流会における成果発表
- ・研究者紹介動画作成などの本学研究広報活動への協力
- ・毎年の契約更新に伴う評価は行いません。

8. 待遇

- ・本学支給基準に基づいた給与（年俸600～800万円程度）
- ・通勤交通費補助有、各種社会保険完備
- ・退職一時金は支給対象外
- ・年間200万円の研究費を支給します。

9. 選考方法

【2025年5月30日（金）までに以下①～⑥の書類をPDFファイルで提出してください】
※下記10の問い合わせ先メールアドレスまで提出の旨をご連絡ください。ファイルアップロード用URLをお送りします。

- ① 履歴書（写真貼付・様式自由）
- ② 研究・業績目録（別紙 様式参照）
- ③ 主要論文・著書PDF 2編以内
- ④ これまでの研究概要と今後の教育研究に関する展望（A4サイズ3枚以内・様式自由）
- ⑤ 潮田フェロー（仮称）への応募理由と目指す研究者像について（A4サイズ1枚以内・様式自由）
- ⑥ 受入教員からの推薦書（A4サイズ1枚以内・様式自由）※面接審査までに提出要

（第一次審査）

潮田フェロー審査委員会（仮称）において書面審査を行い、候補者の研究実績と研究計画を評価した上で、面接対象者を決定します。

（第二次審査）

審査委員会において面接を行い、採用候補者の選考を行います。

10. 推薦書類提出先・問い合わせ先

学術研究支援部総務担当（杉山）

メール：rcp-jimukyoku@adst.keio.ac.jp

電話：25831（内線） 03-5427-1678（直通）

(別紙)

研究・業績目録

原著論文

番号. 著者
題目
誌名、巻、頁、発行年
DOI

総説

番号. 著者
題目
誌名、巻、頁、発行年

著書（単著・共著・共編著・分担執筆 等）

番号. 著者
題目
誌名、巻、頁、発行年

学会発表

番号. 著者
題目
発表した学会名、場所、年・月、口頭・ポスターの別

その他

- ・学会賞などの受賞歴
- ・意見書、白書、ワーキングペーパー等
- ・その他の項目の最後には学位論文の論文題目を記載

〔研究・業績目録作成上の注意事項〕

1. 原著論文、総説、著書、学会発表、その他に分けて、発行（発表）の新しい年月日順に記載し、査読の有無を記載する。
2. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
3. 印刷中の論文を研究・業績目録に記載する場合は、受理を証明する書類のコピーを添付する。投稿中の論文は記載しない。
4. 著者は共著者全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
5. 原著論文には、DOIを記載することが望ましい。
6. 主要原著論文あるいは著書としてPDFファイルを提出した2編には、○を付ける。
7. 各ページの最下段中央にページ番号を付す。